

初心者のための「ヤマレコアプリ」利用法 (android編)

ヤマレコアプリはヤマレコの提供する登山用地図アプリです。ヤマレコアプリは豊富な機能が分かり易い操作性で提供されており、ヤマレコとの親和性が高いので、登山を計画し、登山し、記録を登録するまでのすべての機能が利用できます。

ヤマレコアプリの使い方として、最初は、経験者に引率され自分の歩いた足跡を記録するだけでよいでしょう。そして、次のステップは計画ルートを作成し、作成した計画ルートのナビゲーションを受けながら登山し、その足跡を記録します。このステップを踏むことにより登山の安全性は飛躍的に向上します。登山するうえで、今や、このナビゲーション機能は欠かすことができません。

ヤマレコアプリの、「計画ルート作成機能」と「みんなの足跡のついた地図」は、ワンランク上の地図アプリとなっています。

この利用法は、豊富な機能の中から、現在地の確認とGPSログの取得、地図のダウンロード、登山時のナビゲーション機能に絞って説明したものです。

※ ヤマレコアプリ:株式会社ヤマレコの提供するヤマレコの公式登山地図アプリ

	目次	頁
はじめに	-----	1
(1) ヤマレコアプリの利点	-----	1
(2) 地図アプリ用スマホ	-----	1
(3) 事前確認	-----	1
(4) 「ヤマレコアプリ」のインストールとログイン	-----	2
1. 現在地の確認と行動軌跡(GPSログ)の取得およびナビゲーション機能	-----	4
(1) GPSログの取得	-----	4
(2) スマホと地図の向き	-----	6
(3) 登山中の写真の撮影	-----	7
(4) GPSログの参照	-----	8
補足:GPSログの参照(スマホに格納されているGPSログの参照)	-----	8
2. 地図のダウンロード	-----	9
(1) 新しい地図のダウンロード	-----	9
(2) 古い地図の削除	-----	11
3. 予定ルートの作成とダウンロード	-----	12
3.1 ヤマレコアプリで予定ルートの作成とダウンロード	-----	12
(1) 予定ルートの新規作成とダウンロード	-----	12
補足:手動モードでの予定ルートの作成方法	-----	16
(2) 作成済計画のからダウンロード	-----	17
3.2 作成済GPXデータのダウンロード	-----	19
(1) 山と溪谷オンラインからダウンロード	-----	19
(2) ヤマレコからダウンロード	-----	20
(3) YAMAPサイトからダウンロード	-----	21
(4) GPXデータの取込	-----	22

改訂3版 2023年07月22日

改訂初版 2021年08月27日

はじめに

スマホのアプリの更新頻度は極めて高く、地図アプリも同様です。ここに記述してある内容も何カ月変わらないで利用できるかわかりません。各項目の最初のところに、この説明書を書く際に利用した地図アプリのバージョンがメモられています。そのバージョンと異なるバージョンを利用する場合はご注意ください。

では、ヤマレコアプリについて説明します。

(1) ヤマレコアプリの利点

地図アプリとして「ヤマレコアプリ」を使用する利点は以下の通りです。

- ・ **みんなの足跡付きの地図が利用できる**
過去に登録された山行記録のGPSデータが地図上に表示されるため、最も新しい登山道を知ることができます。この、みんなの足跡はとても心強く、道標があまり充実していない低山を歩く時は必須ともいえる情報です。
ヤマレコアプリを利用する最大のメリットと言っても差し支えありません。
- ・ **GPXデータを取り込める**
他の地図アプリで取得したGPSログや、山と渓谷オンラインやヤマレコそしてYAMAPなどで作成したGPXデータが取り込めます。GPSログはGPX形式のデータで交換しますので、とても重要な機能です。
- ・ **豊富な機能が無料で使える**
地図の同時ダウンロード数に制限がありますが、ダウンロードし直せば制限がある訳ではないので大きな問題とはなりません。無料で、ルート監視機能があり、予定ルートの作成が簡単で、予定ルートと地図が同時にダウンロードできたり等、とても機能が豊富です。
有料会員となると、地図のダウンロード数の制限がなくなり、山行記録からのGPXデータのダウンロードの制限も無くなります。山行記録も登山口や経由地を指定して検索が可能です。検討する価値があります。
- ・ **WEBサイトの「ヤマレコ」との相性がいい**
パソコンの大画面が利用できるので、予定ルートの作成が容易になり間違いが少なくなりますし、作成した予定ルートをヤマレコアプリにダウンロードする操作も容易になります。
また、GPSログが自動で登録されたり、当日の写真がわかりやすく表示されるので、ヤマレコへの山行記録登録が容易になるような仕組みが組み込まれています。

(2) 地図アプリ用スマホ

・ **機内モードの利用**

スマホは、山の中での電波の届かないところでは、通信可能な電波を探すため、電波が繋がっている状態に比べ、より多くの電源を使用します。これを防ぐために通常は「機内モード」で利用します。但し、常に街が見えているような地域では通信可能な場合が殆どですので、ケースバイケースですが、基本は「機内モード」と考えておくのがよいでしょう。

・ **地図アプリ専用のスマホ(予備の機器や電源)**

地図アプリを動作させるスマホに必要な機能は、GPS機能と通信機能ですが、通信会社との契約は必須ではありません。家庭内無線LAN(Wi-Fi)でソフトウェアや地図のダウンロードが行えます。古くなった機種を地図アプリ専用にするといった利用をして、通信用と地図アプリ用の使い分けをすると、バッテリーや機器の喪失といった危険性は大幅に減少し、安全性が一段と向上します。

さらにモバイルバッテリーを持つとか、複数人のスマホで使い分けをするといった工夫をすると全体としての信頼性が一段と向上します。

(3) 事前確認

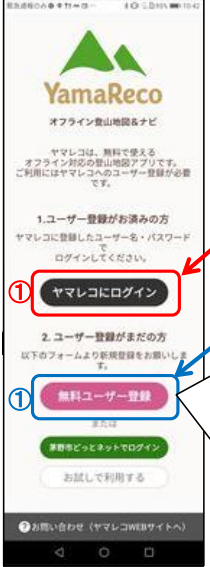
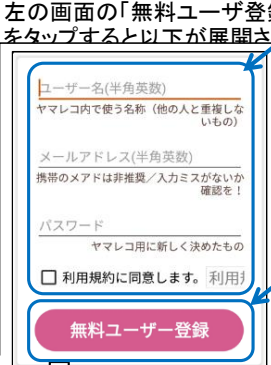
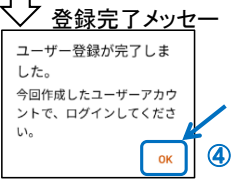


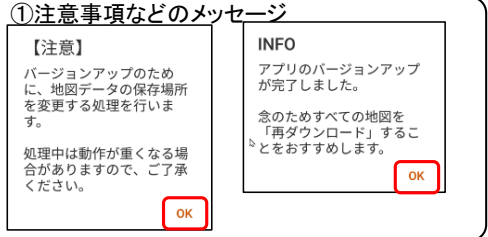
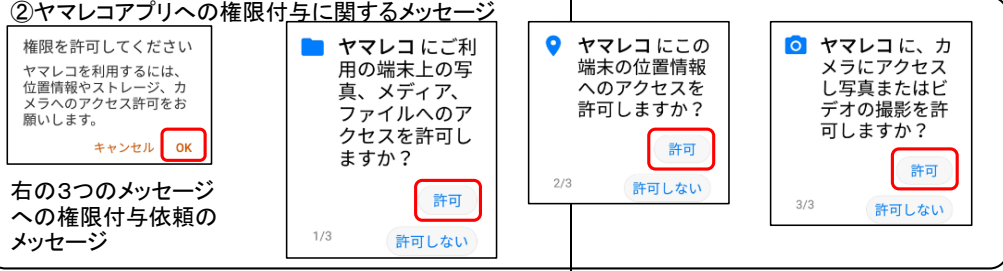

地図アプリで利用する国土地理院の地図には日本全国が網羅されていますので、まずは家の周辺の地図をダウンロードし、周辺を歩行し、GPSログを取得するとか、取得したGPSログをガイドに歩行するといった動作確認を事前に行っておくべきです。山に行ってから操作がわからないというようなことでは、スマホに地図アプリをインストールした意味がありません。

これは、通勤やウォーキングそして散歩や買い物などのついでに行えますから、必ずやっておくべきことです。

- (4) 「ヤマレコアプリ」のインストールとログイン
 ヤマレコアプリを使うためには、アプリをインストールし、アプリにログインする必要があります。
 「お試しで利用する」という機能もありますが、地図のダウンロードとログの取得だけですので、ここではログインを前提とします。

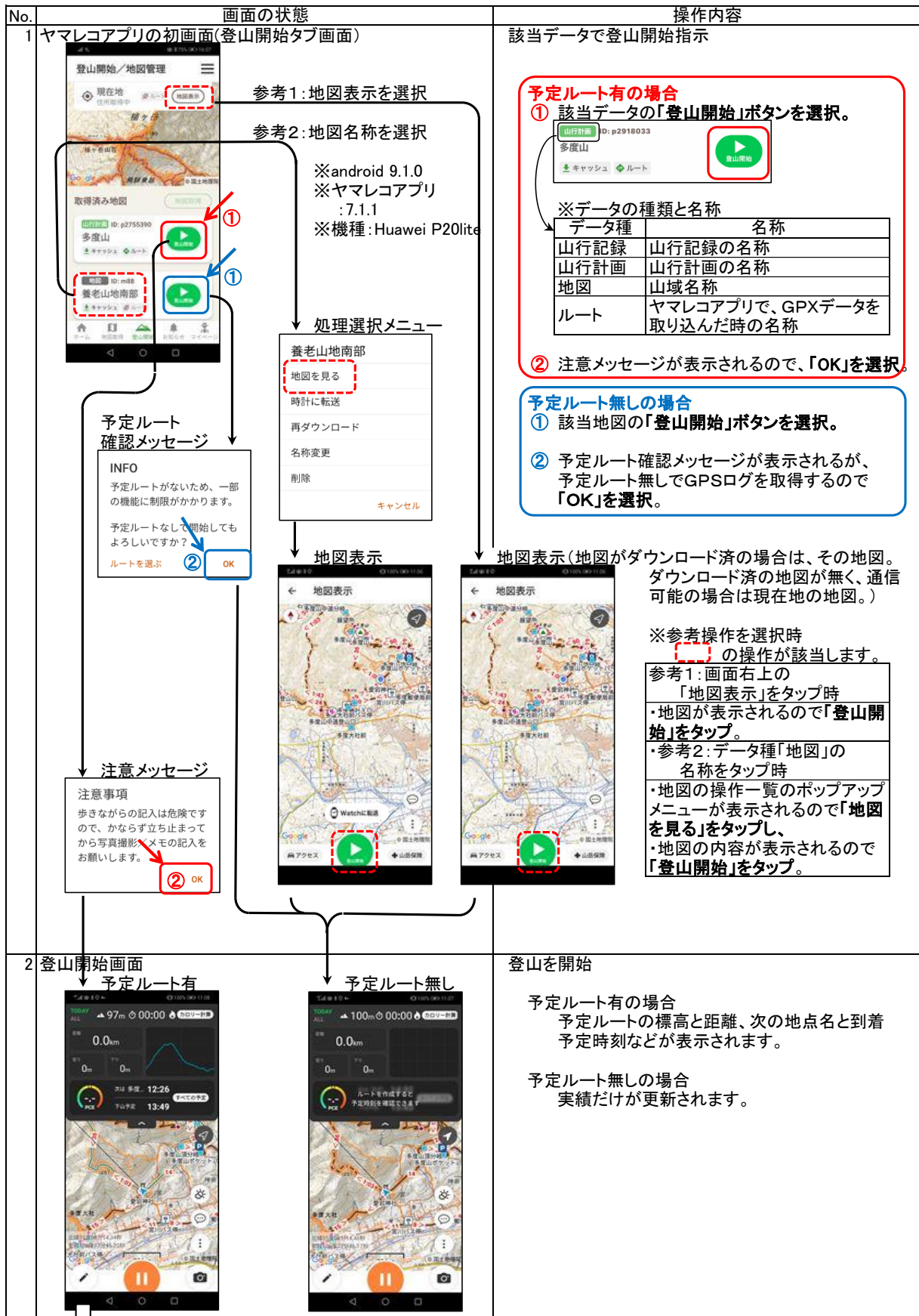
操作方法は以下の通りです。



No.	画面の状態	操作内容
1	<p>Play store画面</p>  <p>android 8.0 ヤマレコアプリ 7.1.2 Huawei P10 lite</p>	<p>アプリの検索</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 画面下のタブ「アプリ」を選択 ② Play storeの画面上部の「検索域」を選択 ③ 検索域への入力が可能となるので、検索ワードとして「ヤマレコ」を入力 ④ 検索ボタンを選択
2	<p>アプリ検索結果画面</p> 	<p>アプリのインストール</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 検索結果に「ヤマレコ」が表示されるので、「インストール」を選択
3	<p>インストールの完了</p> 	<p>インストールしたアプリを開く</p> <ol style="list-style-type: none"> ① インストールが完了すると、インストールアイコンから「開く」ボタンにかわるので、「開く」を選択 <p style="text-align: center;">開く</p>

No.	画面の状態	操作内容
4	<p>ヤマレコアプリの初回起動画面</p>  <p>左の画面の「無料ユーザ登録」をタップすると以下が展開される。</p>  <p>登録完了メッセージ</p> 	<p>ログイン操作開始</p> <p>ヤマレコIDを取得済の場合 ① 「ヤマレコにログイン」を選択。</p> <p>ヤマレコIDを取得する場合 ① 「無料ユーザ登録」を選択 ② 展開されたメニューに以下の項目を入力 ・ユーザ名、メールアドレス ・パスワード、確認用パスワード ・利用規約に同意にチェック ③ 「無料ユーザ登録」を選択 ④ 登録完了メッセージの「OK」をタップ</p> <p>お試し利用の場合はダウンロード可能な地図が1つ。「山行記録」などからルートと地図をダウンロードするにはユーザ登録が必要なため、ユーザ登録(無料)して使うのが便利です。以降の説明はログイン状態を前提としています。</p>
5	<p>ログイン画面</p>  	<p>ログイン操作</p> <p>「ヤマレコ」に登録した、「ユーザ名」と「パスワード」を入力し、ログインボタンを選択</p>
6	<p>ログイン時の確認メッセージ</p> <p>①注意事項などのメッセージ</p>  <p>②ヤマレコアプリへの権限付与に関するメッセージ</p>  <p>右の3つのメッセージへの権限付与と依頼のメッセージ</p>	<p>各メッセージに回答</p> <p>初回に表示されるメッセージ類 ① 注意事項などが表示されます。これらは、バージョンにより異なります。「OK」を選択していきます。 ② ヤマレコアプリの権限に関するメッセージ類 ヤマレコアプリをスマホ上で動作するうえでの必須事項ですので「OK」や「許可」を選択していきます。</p>
7	<p>ヤマレコアプリの初画面(ホームタブ画面)</p> 	<p>インストールとログインの完了</p>

1. 現在地の確認と行動軌跡(GPSログ)の取得およびナビゲーション機能
 ここでは、主にGPSログの取得について説明します。GPSログにより、現在地と歩いてきた軌跡が確認できるので、今、自分が、どこにいるかが明確になります。
 さらに、山行予定ルートがダウンロードされていれば、目的とする方向も明確になり、予定を外れた場合でも音声で「警告メッセージ」が流れます。極限の悪天候とスマホに不都合が無い限り迷うことはありません。極めて安全・安心な山行が実現できます。
 これは、山の初心者でなくても利用すべき機能です。

- (1) GPSログの取得
 予定ルートを登録した場合を中心に説明します。



No.	画面の状態	操作内容
	<p>登山途中</p>  <p>登山途中(予定ルート逸脱時)</p> <p>逸脱警告</p> <p>現在地</p> <p>実績ルート</p> <p>予定ルート</p> <p>登山終了時点</p>  <p>一時停止</p> <p>GPSのログを一時停止します。よろしいですか?</p> <p>キャンセル OK</p> <p>停止確認メッセージ</p> <p>GPSログ停止中画面</p>  <p>終了確認メッセージ</p> <p>登山終了</p> <p>この登山を終了します。よろしいですか?</p> <p><input type="checkbox"/> 写真を山行記録に自動で登録する</p> <p>キャンセル OK</p>	<p>※ルート逸脱警告について</p> <p>山行予定ルートを持った地図を使用しているときに、山行予定ルートから外れると「ルートを逸脱した。地図を見なさい」といった主旨の音声通知があります。地図を開かないと警告が繰り返されます。ルートに戻ると「予定ルートに復帰した」旨の音声通知があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① GPSログの一時停止を選択。 ※ ヤマレコアプリは、一時停止後、停止を選択できる。 ② 確認メッセージが表示されるので「OK」を選択。 ③ GPSログの完全停止を選択。 ④ 確認メッセージが表示されるので「OK」を選択。 <p>登山終了時に、この山行時に撮影した写真を登録することが可能。</p>
3	<p>登山終了画面</p> 	<p>ヤマレコアプリを閉じる</p> <p>ヤマレコアプリを閉じて、通信可能な状態だと、GPSログを登録し、下書きの山行記録が作成されるので、その他の説明を加え、山行記録を完成させる。</p>

(2) スマホと地図の向き

地図は基本的に上が北で利用されていますが、カーナビに代表されるように、今現在自分が向いている方向が上の地図の方が分かり易いという場合があります。このような場合、ヘディングアップ表示という方法がとられます。ヤマレコアプリでは以下のように矢印アイコンを選択することにより表示方法が変更されます。

どちらの方が良いということはないので、自分の使いやすい表示方法を選択すれば良いと思います。

地図は、上が北ということに慣れ親しんでいるので、これが分かり易いという人はノースアップ表示を、

地図は、スマホを向けた方向を表示してくれる方が分かり易いという人はヘディングアップ表示を、利用することとなります。

全体を眺めるときはノースアップ表示を、登山口に入るときはヘディングアップ表示を、というように状況に応じて使い分けることもできます。

ノースアップ表示	ヘディングアップ表示
<ul style="list-style-type: none"> ・地図: 画面の上部が北。 ・コンパス: 表示されない。 ・現在地とスマホの向きを示すインジケータ: スマホの動きに合わせて動く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図: 画面の上部がスマホの向き。 ・コンパス: 方位を指す。 ・現在地とスマホの向きを示すインジケータ: 常に画面の上部を指す。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>進行方向 (=スマホの向き)</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>進行方向 (=スマホの向き)</p> </div>
	
<p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite</p>	
<p>矢印アイコンをタップすると表示が変化。 ※詳細は下の表を参照。</p>	
	
<p>現在地とスマホの向きを示すインジケータ</p> <p>実績ルート (赤色)</p>	<p>コンパス</p> <p>現在地とスマホの向きを示すインジケータ</p>
<p>※スマホの向き: スマホを水平に持ったときに、上の図のように画面の上部が示す方向。 ※この、2つの画面は、同じときに、同じ地点で、同じ方向を向いた時、それぞれのモードで表示したものです。</p>	<p>ヘディングアップアップ画面のコンパス表示の北を上に戻した画面。ノースアップと同じ。</p>

矢印アイコンとコンパスアイコン

矢印アイコンの表示と意味	
	現在地が常に地図の中心にある状態。
	現在地が常に地図の中心にあり、スマホがヘディングアップ状態。
	現在地が地図の中心に無い状態。
コンパスアイコンの状態と意味	
なし	表示されている地図がノースアップ状態。
	コンパスの示す方向に地図が傾いている状態。

矢印アイコンとコンパスアイコンの表示と操作による遷移

状態番号		①	②	③	④	⑤
操作内容	対象	矢印	コンパス	矢印	コンパス	矢印
	動作	矢印アイコン	コンパスアイコン	移動/拡縮	回転	移動/拡縮
	タップ	→②	→③	→②	→⑤	→③
	移動/拡縮	→①	→①	→①	→①	→①
	回転	→④	→④	→④	→④	→④

※表の見方

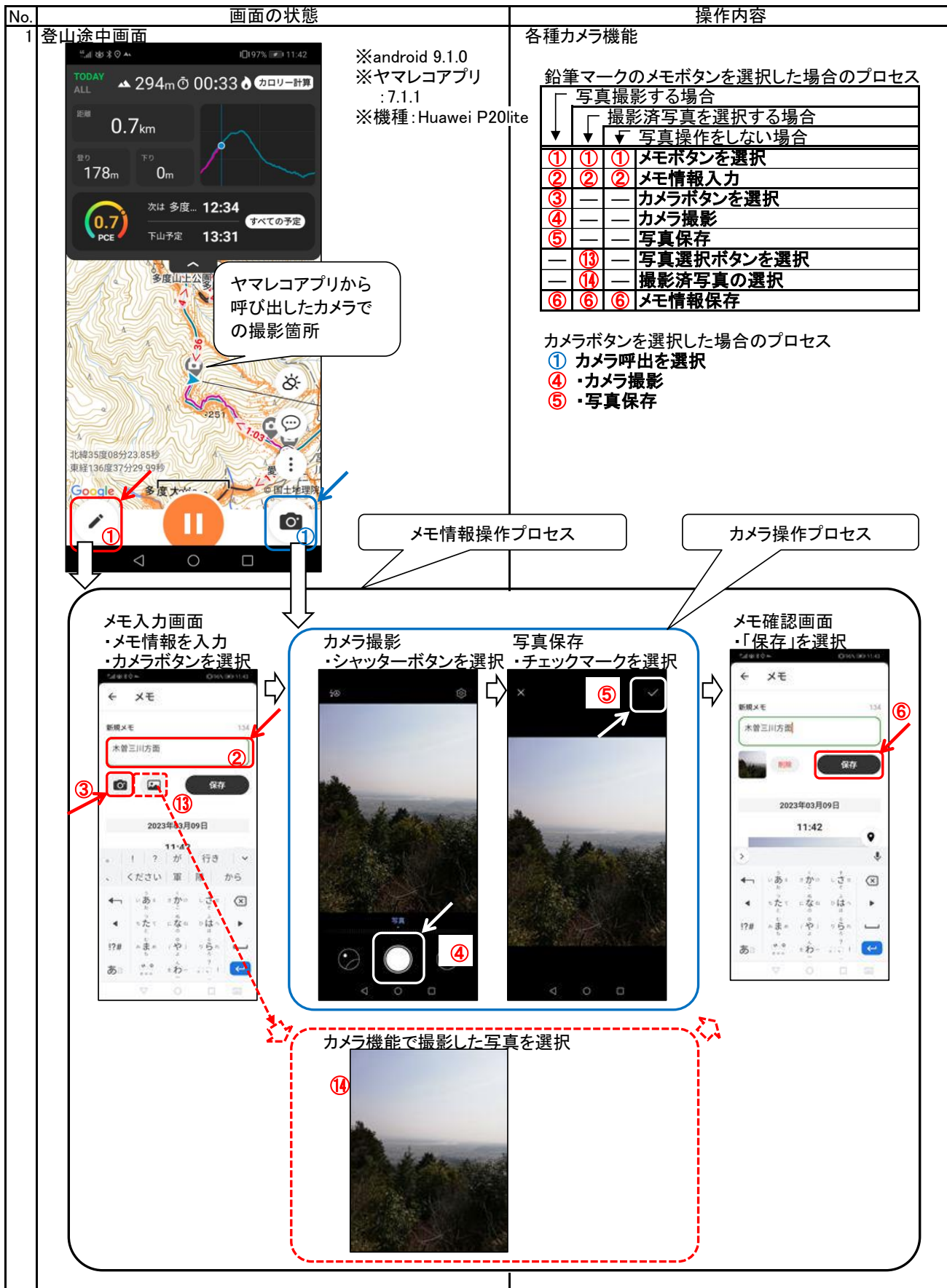
矢印とコンパスで表示されている状態(①~⑤)に対して、操作(矢印アイコンのタップや、地図の移動など)した場合に、どの状態へと遷移するかを示したものの。

(3) 登山中の写真の撮影

登山中にスマホで写真を撮影する方法としては、以下の3種類が考えられますが、それぞれの特徴は以下の通りです。

撮影方法		特徴
ヤマレコアプリ	カメラ呼出	撮影した写真はヤマレコアプリでも管理され、GPSログの実績上に撮影箇所が表示される。 「写真を使用」ボタンを押さないと保存されないので注意。
	メモ	ヤマレコアプリの管理下にある。文字情報だけと文字情報+写真が可能。
スマホのカメラ機能		カメラ機能なので、撮影したものは全て保存される。

通常は、スマホのカメラ機能で撮影しておき、文字情報を付加しておきたい場合、例えば、高山植物の名称と写真とを関係づけておきたい場合は、メモ機能を利用するのが便利かと思えます。



(4) GPSログの参照

GPSログの参照は、マイページタブの「山行記録」を選択することにより行うことができます。なお、下書きは20件までという制限がありますので、正式な山行記録とするか、GPSに変換して保存しておく必要があります。

No.	画面の状態	操作内容
1	<p>ヤマレコアプリの初画面(マイページタブ状態)</p>  <p>表示モード変更1</p> <p>山行記録の一覧表示</p> <p>山行記録の一覧表示</p> <p>表示モード変更2</p> <p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite</p>	<p>山行記録一覧から該当の山行記録を選択</p> <p>該当の山行記録をタップ</p> <p>表示モード変更1 マイページタブ状態の山行記録は、最新のものを表示するので一覧を表示させたい場合は「もっと見る」をタップし山行記録一覧を表示させる。</p> <p>表示モード変更2 山行記録の一覧表示は、「写真表示」と「ルート表示」を変更可能。</p>
2	<p>該当の山行記録画面</p> 	<p>GPSログの確認</p> <p>※GPSログに、予定のルートはありません。</p>

補足: GPSログの参照(スマホに格納されているGPSログの参照)

ヤマレコで取得したGPSログは、マイページのGPSログ(登山メモ)に格納されています。このログはスマホに格納されていますのでオフライン状態でも参照できます。但し、ヤマレコアプリの再インストールを行うとクリアされてしまいますので、GPXファイルとして他に保存するか、ヤマレコの山行記録として保存しておく必要があります。

No.	画面の状態	操作内容
1	<p>ヤマレコアプリの初画面(マイページタブ状態)</p> <p>※ios:16.3.1 ※ヤマレコアプリ 6.03</p>  <p>GPSログ(登山メモ)</p> <p>GPSログ一覧画面</p> <p>登山メモ内容</p> <p>GPSログ内容表示</p>	<p>GPSログ(登山メモ)から該当のGPSログを選択</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「GPSログ(登山メモ)」ボタンを選択。 ② 該当の登山メモを選択。 ③ 「地図表示」ボタンを選択。

2. 地図のダウンロード

ヤマレコアプリに地図をダウンロードする方法は、いくつかの方法が用意されています。大きくわけて、地図とルートと同時にダウンロードする方法と地図のみをダウンロードする方法があります。

ここでは、地図のみをダウンロードする方法を説明します。

(1) 新しい地図のダウンロード


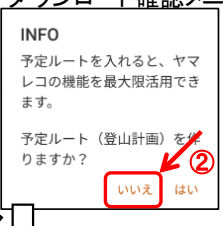
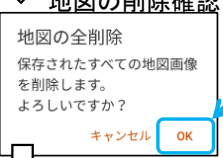
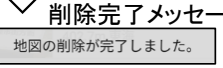

「ヤマレコアプリ」の、地域地図は、広範囲な地域がカバーされています。それに従い地図の枚数が多くなりますが、最近の技術では、登山口でのダウンロードも問題無くなりました。また、全国を網羅し、山域に限らず、市街地の地図もダウンロードできます。

この地図には「みんなの足跡」が付加されており、事前に山行ルートを決めるときや山中でルート探するときなど、低山を歩くときには強力な助っ人となります。また、登山道にはコースタイムが表示されますので、これも大変参考になります。

※地図のダウンロード数での注意

地域地図の山域間の縦走は注意が必要です。例えば鈴鹿山脈の北から南までを縦走する場合、地図は、「鈴鹿山脈北部」と「鈴鹿山脈中部」と「鈴鹿山脈南部」と3つの地域地図が必要となります。このような場合は、そのような縦走の山行計画を作成する必要があります。このように長い予定ルートの山行計画でも、ダウンロード数は1とカウントされます。



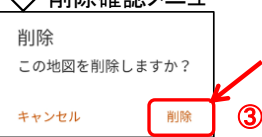


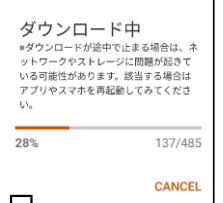
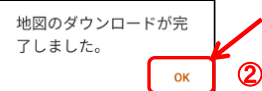

No.	画面の状態	操作内容
1	<p>ヤマレコアプリの初画面(地図取得タブ状態)</p>  <p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite</p> <p>方法1: 地図の移動</p> <p>方法2: エリア選択</p>  <p>方法3: 山名検索</p>   	<p>該当地域の選択</p>  <p>※この表示が緑色になっている状態を、それぞれ「ボタンの名称」タブ状態と表現します。 ・ホームタブ状態、地図取得タブ状態等</p> <p>該当地域の選択方法は、山の名称を指定する方法とエリアを選択する方法があり、最終的にはそこから、該当地域を選択します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>方法1: 地図の移動 現在の画面に表示されている地図を移動し、該当地域を選択。</p> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>方法2: エリア選択</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 画面の真ん中に表示されているメニューから「エリア選択」を選択。 ② エリア選択メニューが表示されるので、表示したいエリアを選択。 この例は「鈴鹿山脈」を選択。 ③ 鈴鹿山脈中心の地図になるので、該当地域を選択。 この例は「養老山地南部」を選択。 </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>方法3: 山名選択</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「ID/山名選択」を選択し、 ② 山の名称を入力。 この例は「多度山」 ③ 「検索」ボタンを選択。 ④ 指定した山に関する選択メニューが表示されるので、ここでは頂上を選択。 この例は「多度山」 これで、指定した山の含まれる地域地図が表示される。 </div>

No.	画面の状態	操作内容
2	<p>地域選択済表示</p>  <p>ダウンロード確認メニュー</p>  <p>ダウンロードオーバー</p>  <p>地図の削除確認</p>  <p>削除完了メッセージ</p>  <p>経過表示</p>  <p>完了表示</p> 	<p>地図のダウンロード指示</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 選択された地域地図が、拡大され、薄いグリーンで塗られ表示される。メニューの「地図ダウンロード」を選択。 ② 予定ルートを作ると安全性が高まるが、ここでは、「いいえ」を選択。 ③ ダウンロード完了が表示されるので「OK」を選択。 <p>※ダウンロードが開始されるとダウンロード経過表示があり、「キャンセル」ボタンがあるので、キャンセルは可能。</p> <p>参考: ダウンロード数が上限を超えた場合。 ②のあとで「ダウンロード上限を超えました」のメッセージが表示される場合があります。この場合は、以下の操作を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「地図を削除」を選択。 ② 地図の全削除の確認メッセージが表示されますので、「地図を削除」を選択。削除が完了すると完了メッセージが表示され、2の「地域選択済表示」状態に戻ります。
3	<p>ダウンロード完了後</p> <p>地図削除後</p>  <p>地図削除せず追加</p> 	<p>ダウンロード完了</p> <p>実際の登山に備える。</p> <p>※ タブが「地図取得」から「登山開始」に移動する。</p> <p>※ 地図削除後は、ダウンロード済の地図を削除するので、今回ダウンロードした地図のみとなる。</p>

(2) 古い地図の削除

ヤマレコアプリを無料で使用している場合、ダウンロードできる地図は2個までであり、3個目をダウンロードしようとする
と、過去にダウンロードした地図の削除が要求されます。単純に行くと古い地図が全て削除されてしまうので、これを避け
るために、あらかじめダウンロード可能な地図の数を1にしてからダウンロード作業を行うと、削除したくない地図の削除が
防げます。

なお、インストール直後は地図がダウンロードされていないので、この操作は不要です。

No.	画面の状態	操作内容
1	<p>ヤマレコアプリの初画面(登山開始タブ状態)</p>  <p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite 処理選択メニュー</p>  <p>削除確認メニュー</p> 	<p>登山開始画面を開く</p> <p>※ ダウンロード済の地図には「登山開始」ボタンが表示されており、ダウンロードできなかった3つ目の地図には「登山開始」ボタンがありません。</p> <p>① 削除する地図を選択。</p> <p>② 処理選択メニューが表示されるので、「削除」を選択。 ※ 山行計画や記録などのルートを持っている項目の場合は、処理選択メニューの項目が異なるが「削除」は同じ。</p> <p>③ 削除確認メニューが表示されるので、「削除」を選択。</p>
2	<p>地図データ削除後画面</p>  <p>処理選択</p>  <p>ダウンロード中</p>  <p>ダウンロード完了</p> 	<p>地図のダウンロード</p> <p>※ 地図の削除だけで終わる場合は、ここで終了。</p> <p>① 新しくダウンロードしたい地図を選択。</p> <p>※ ダウンロードの途中経過が表示される。</p> <p>② 完了通知メッセージが表示されるので、「OK」を選択。</p>
3	<p>ダウンロード完了後</p> 	<p>ダウンロードの完了</p>

3. 山行の案内機能

- 山行予定ルートをヤマレコアプリに登録することにより、山行の安全性が飛躍的に向上します。
- ・ 予定ルートと実績ルートが同一地図上に表示されますので、予定通りに山行できているかを常に確認できます。
 - ・ 予定ルートから外れた時、音声メッセージで警告を受け取ることができます。

予定ルートを作成する代表的なアプリと、そのアプリを使ってできる地域やルートの自由度を整理すると以下の表のようになります。

予定ルート作成アプリ	作成可能な地域	コースタイムの有無	ルートの自由度	
WEBアプリ	ヤマタイム	ヤマケイアルペンガイドの範囲+全国	有(出発・到着時刻)	既定+自由
	ヤマプラ	山と高原地図の範囲	有(出発時刻)	既定
	らくルート	全国	有(出発時刻)	既定+自由
スマホアプリ	らくルート(ヤマレコ)	全国	有(出発時刻)	既定+自由
	行程編集(YAMAP)	ほぼ全国		既定

予定ルートの作成には、大きな地図をみることができるとい点で、スマホよりパソコンの方が操作性に優れています。しかし、いつでも、どこでもという点ではスマホが優れています。スマホでもブラウザからWEBアプリを利用して予定ルートを作成することが可能ですが、ヤマレコアプリにはWEBアプリと同じ操作性の「らくルート」が装備されていますので、ここでは、これを説明します。

なお、WEBアプリによる予定ルートの作成については以下を参照ください。

<https://keyama106.iimdofree.com/> の「IT初心者向け説明書」の「予定ルート作成法(Windows編、android編)」

3.1 ヤマレコアプリで予定ルートの作成とダウンロード

(1) 予定ルートの新規作成とダウンロード

「らくルート」は、日本全国のどの場所のルートでも作成することができます。基本は、準備されている登山道をつないでいくという方法ですが、準備されているのは国土地理院の地図に登山道として記載されているといった有名な登山道ということになります。

しかし、低山に行くと、電力会社の鉄塔監視道や多くの人が歩いている尾根道などが沢山あり、これらは、準備された登山道とはなっていない。このような地域で認識されている登山道は、ヤマレコでは「みんなの足跡」として表記されています。「らくルート」では、これを繋いでいく方法もとれます。また、登山道のかけらもないような道を描くことも可能です。



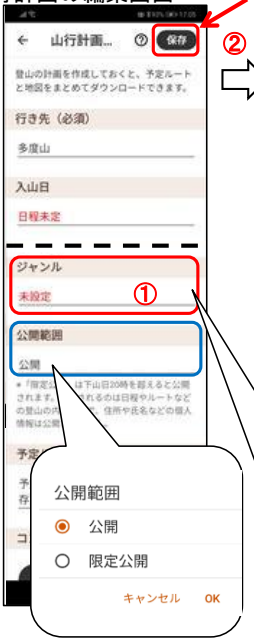
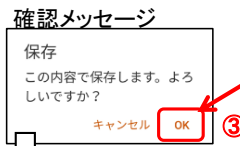
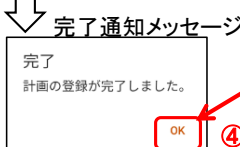


操作方法は以下の通りです。

- ① 山行の中心となる山を選ぶことにより、該当の地図が表示される。
- ② 地図上の通過地点をクリックして開始点・中継点・終了点を選ぶ。
 ※自動モードと手動モード 自動: 白い○をクリックしてルートを作成。
 手動: みんなの足跡や尾根を参考に自由にルートを作成。
 このモードは「混在可」なので、どのようなルートも可能。平地だけでも可能。
- ③ 山行計画を作る。
- ④ 登山計画を開き予定ルートのGPXデータをダウンロードします。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1	ヤマレコの初画面(ホームタブ状態) ※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite	計画対象の山の選択 まず、計画を立てることを宣言するが、それには以下の2つの方法がある。 ・画面上のショートカット機能から呼び出す。 ① 画面上のショートカットボタンを選択。 ② ポップアップメニューから「計画を立てる」を選択。 ・設定画面から呼び出す。 ① 設定メニューを選択。 ② 設定メニューから「計画を立てる」を選択。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
	<p>場所選択画面</p> <p>山の名称一覧</p> <p>地形図(鈴鹿)</p>	<p>場所の選択</p> <p>該当の山の地図を開くが、それには以下の2つの方法がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山の名称を直接入力 <ul style="list-style-type: none"> ① 山の名称入力欄に山の名称を入力し「検索」ボタンを選択。 この例は「多度山」を入力。 ② 類似の名称が表示されるので、該当の山を選択。 ・地図の地域を選択 <ul style="list-style-type: none"> ① 場所選択メニューから地域を選択。 この例は「鈴鹿山脈」を選択。 ※鈴鹿山脈を選択すると御在所岳に位置付けられるので、地図を多度山に移動。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
2	<p>目的の山域の地図画面</p> <p>①開始点の設定</p> <p>②終由地の設定</p> <p>③頂上経由</p> <p>④登山道選択</p> <p>⑤終了地点の選択</p> <p>⑥以下のボタンをタップ</p>	<p>予定ルートの作成</p> <p>地図を開始点に位置付け、開始・中継・終了地点を順に選択してゆきます。</p> <p>※開始地点は、下のように表示されます。経由地点は、経由地点を選択後、ポップアップメニューの「決定」をタップします。</p> <p>※ポイントの選択が有効になるのは、上記のように各ポイントの説明のポップアップ表示が出ている時。地図を拡大すると選択が容易。</p> <p>※④の登山道選択 ④のように分岐して、再び合流するような登山道の場合は、登山道を選択してルートとすることが可能。</p>

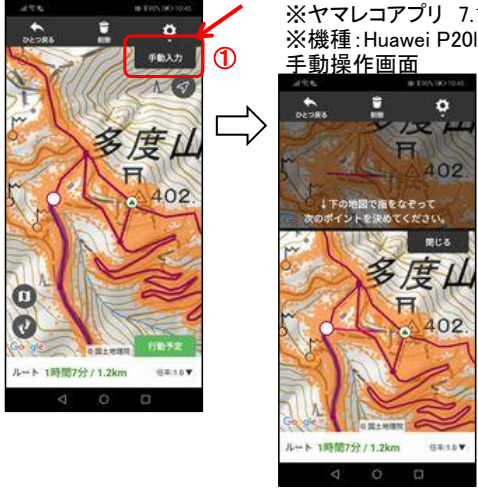
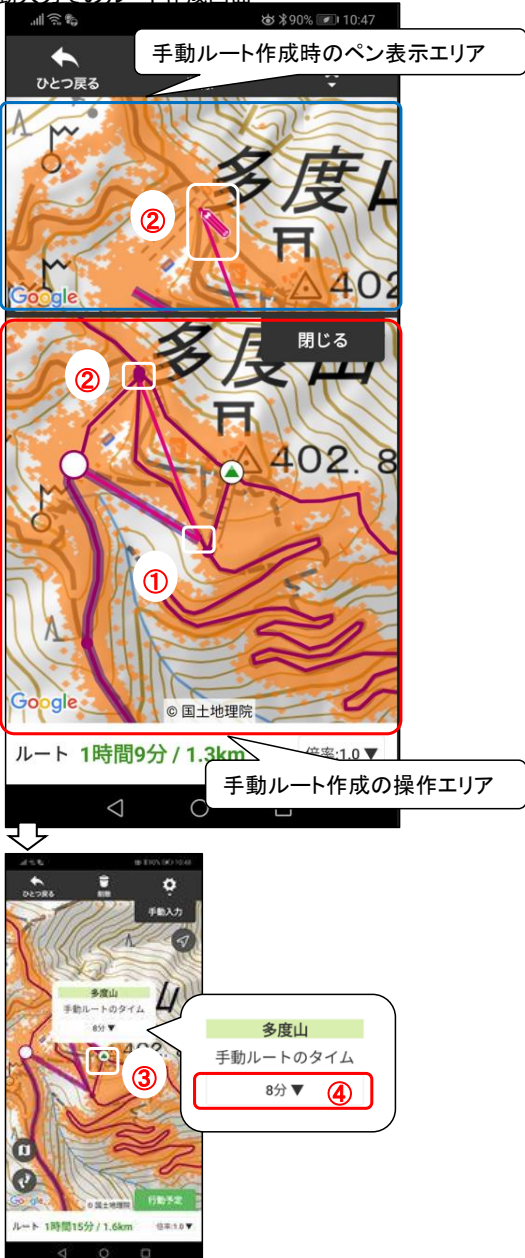
No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
<p>3 行動予定編集画面</p> <p>行動予定(編集前)</p>  <p>行動予定(編集後)</p> 	<p>画面に対する操作内容と補足</p> <p>行動予定編集 出発時刻、休憩時間、宿泊場所などの変更を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 出発時刻の変更 出発時刻欄をタップすると時刻指定のメニューがポップアップされるので、そこから該当の時刻を指定。 この例は 8:00→10:00 ② 休憩時間の設定 休憩時間欄をタップすると休憩時間のメニューがポップアップされるので、そこから該当の時間を指定し、「完了」を選択。 この例は 休憩0→30分 ③ 「決定」をタップ 	
<p>4 山行計画の編集画面</p>  <p>確認メッセージ</p>  <p>完了通知メッセージ</p>  <p>ジャンル選択メニュー</p>  <p>公開範囲</p> 	<p>山行計画の項目を設定</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 山行計画のジャンル設定 「ジャンル」を選択するとポップアップメニューが表示されるので、該当するジャンルをタップ。 ※ 公開範囲の設定 標準が「公開」。限定公開の意味は以下の通り。 <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">「限定公開」は下山日20時を超えると公開されます。公開されるのは日程やルートなどの登山の内容のみで、住所や氏名などの個人情報やコンパスのシステムに登録する計画書のデータは公開されません。</div> 参加者が確定していない状態で予定ルートを共有するには「公開」にする必要がある。 ② 「保存」を選択。  ③ 確認メッセージが表示されるので、「OK」を選択。 ④ 完了通知メッセージが表示されるので、「OK」を選択。 	

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
5	<p>予定ルートのダウンロード画面</p> 	<p>ダウンロード</p> <p>① 完成した山行計画が表示されるので、「この地図とルートダウンロード」を選択。</p>
6	<p>ダウンロード内容の表示画面</p>  <p>ダウンロード途中</p> <p>ダウンロード中 *ダウンロードが途中で止まる場合は、ネットワークやストレージに問題が起きている可能性があります。該当する場合はアプリやスマホを再起動してみてください。</p> <p>30% 146/485 CANCEL</p> <p>ダウンロード完了</p> <p>地図のダウンロードが完了しました。 OK</p>	<p>ダウンロード指示</p> <p>① 5で「保存」を選択すると、ダウンロード開始のメッセージが表示されるので「ダウンロード」を選択。 ※ダウンロード途中のメッセージは、広範囲の地図だと確認できませんが、このくらい小さいと確認できない場合があります。</p> <p>② ダウンロードが完了すると完了メッセージが表示されるので「OK」を選択。</p>
6	<p>登山開始画面</p>  <p>登山開始 ID: p2954124 多度山 キャッシュ ルート 登山開始</p>	<p>ダウンロードした予定ルートの確認</p>

補足: 手動モードでのルート作成

手動モードを使用すると、マイナーな登山道やバリルートを予定ルートとして作成することができますし、一部だけを手動で作成することも可能です。
 但し、自動と手動が混在する場合、手動と自動の接点は、丸印(登山口、経由地、頂上など)でなければならぬというきまりがあります。

以下で、3. 1の予定ルートのうち、山上公園から頂上までを手動作成する場合を例として説明します。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容と補足
1	<p>山上公園まで到達</p>  <p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite 手動操作画面</p>	<p>ここから手動でルート作成</p> <p>○印の山上公園まで自動。以降の操作。</p> <p>①「手動入力」ボタンを選択</p> <p>※ 画面上部が手動ルート作成時のペン移動表示エリアとして設定される。 ※ 操作は下のエリアで行う。</p>
2	<p>手動入力でのルート作成画面</p>  <p>手動ルート作成時のペン表示エリア</p> <p>手動ルート作成の操作エリア</p> <p>多度山 手動ルートのタイム 8分</p>	<p>みんなの足跡などを参考に、ルートを描く。</p> <p>操作エリアでのタッチ部分が「ペン表示エリア」に表示されるので、これを参考にしながらルートを繋いでいく。</p> <p>①～③まで上記を繰り返し、線を繋ぐ。 ※手動の最後は○印(頂上、分岐点など)で終える。</p> <p>④ 手動で設定したコースのコースタイムを設定。</p> <p>引き続き、予定ルートの作成を行います。</p> <p>ルートの密度について ルートはなるべく「みんなの足跡」に沿って密に描きます。粗く描くと、ルート逸脱監視で逸脱と見做されます。経験者が、ルート逸脱の監視対象とせずに、分岐点を中心に繋ぐ場合は別です。</p>

(2) 作成済計画のからダウンロード

ヤマレコで作成した予定ルート(山行計画)のGPXデータをダウンロードする方法は以下の通りです。

- ① 山行計画を開く。
- ② 山行計画にあるGPXデータをダウンロードする。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>ヤマレコアプリの初画面 地図取得タブ状態</p>  <p>ルート読込 ①</p> <p>読み込むルートの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> スタッフおすすめルート yama106さんの山行計画 ② ヤマレコの山行記録 GPXファイルを開く <p>キャンセル</p> <p>山行計画一覧</p> <p>計画から地図&ルートを取得</p> <p>2023年08月08日 - 奥穂高岳</p> <p>日程未定 - 多度山 ③</p> <p>キャンセル</p> <p>※android 9.1.0 ※ヤマレコアプリ 7.1.1 ※機種: Huawei P20lite</p> <p>マイページタブ状態</p>  <p>山行計画 ①</p> 	<p>山行計画の表示</p> <p>自身で作成した山行計画を表示させる以下の方法があります。理解し易い方法を利用ください。 グループなどで行動する場合は、山行計画IDを指定するのがよいでしょう。</p> <p>方法1: 地図取得タブ状態から入る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「ルート読込」を選択。 ② 山行計画の一覧を表示するために「山行計画」を選択。 ③ 山行計画一覧から該当の計画を選択。 <p>方法2: マイページから入る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 該当の山行計画の「地図取得」を選択。 <p>地図取得</p> <p>※ 山行計画の内容を確認してからダウンロードする場合は、 ① 該当の山行計画の計画名称を選択し、 ② 山行計画が表示されるので、「この地図とルートダウンロード」を選択。</p>
2	<p>ダウンロード画面</p>  <p>①</p>  <p>①</p>	<p>ダウンロードの指示</p> <p>地図のダウンロードを指示する。</p> <p>① 「ダウンロード」を選択。</p>  <p>どちらのメニューから入ったかにより画面に違いはありますが操作ボタンは同一です。</p>

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
	<p style="text-align: center;">途中経過表示</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">ダウンロード中</p> <p style="font-size: small;">*ダウンロードが途中で止まる場合は、ネットワークやストレージに問題が起きている可能性があります。該当する場合はアプリやスマホを再起動してみてください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 30% 146/485 </div> <p style="text-align: right; color: red;">CANCEL</p> </div> <p style="text-align: center;">完了通知</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p style="font-size: small;">地図のダウンロードが完了しました。</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px;">OK</p> </div>	<p style="color: blue;">※ダウンロード途中のメッセージは、広範囲の地図だと確認できますが、このくらい小さいと確認できない場合があります。</p> <p>② ダウンロードが完了すると完了メッセージが表示されるので「OK」を選択。</p>
3	<p>登山開始画面</p> 	<p>ダウンロードした予定ルートの確認</p>

3. 2 作成済GPXデータのダウンロード

予定ルートのGPXデータを作成するには、3. 1 で示したように新規に予定ルートを作成する方法がありますが、ヤマタイムやヤマプラなどでは計画できるエリアが限定されます。その点、記録としてのGPXデータであれば全国の山々に関するものがダウンロードできます。

以下の記録サイトからのGPXデータのダウンロード方法を紹介します。

サイト名	計画/記録	概要
山と渓谷オンライン	登山記録	登山記録として精度の高い情報が格納されていますが件数は少ない。
ヤマレコ	山行記録	日本全国の山々・街道などの記録が豊富。但し、無料会員は自分自身が参加している山行記録のみGPXデータをダウンロードできます。
YAMAP	活動日記	日本全国の山々の情報が豊富。活動日記は自由記述なので、記録としての統一性はありませんが、GPXデータは実績データが掲載されています。無料会員はYAMAPアプリからはダウンロードできないので、この機能もいつ有料化されるかわかりません。

(1) 山と渓谷オンラインからダウンロード

登山記録にあるGPXデータをダウンロードします。

- ① ブラウザを利用して山と渓谷オンラインを開く。
- ② 自分の登りたいルートの活動記録を開き、GPXデータをダウンロード。
- ③ 地図アプリに取込。(4)で説明。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>山と渓谷オンラインの初画面</p> <p>android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE</p>	<p>マイページを開く</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「検索」ボタンをタップ ② 検索メニューが表示されるので、該当の山の名称を入力 ※ここでは「多度山」を例として入力 ③ 「実行」ボタンをタップ
2	<p>登山記録一覧</p>	<p>登山記録から参考とするものを選択</p> <p>該当の「登山計画」をタップ</p>
3	<p>参考とする登山記録</p>	<p>山行予定ルートのダウンロード</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「GPXダウンロード」ボタンをタップ ② 保存先の選択メニューがポップアップされるので、保存先を確認し、「ダウンロード」ボタンをタップ ※ここでは「多度山」を例として入力 <p>ダウンロードが完了すると、完了通知メッセージがポップアップされる。 ※ 但し、このメッセージは短時間で消える。</p> <p>※ダウンロードしたGPXデータを地図アプリに取り込む操作は「(4) GPXデータの取込」へ。</p>

(2) ヤマレコからダウンロード

ヤマレコのWEBサイトからは、山行計画と山行記録にあるGPXデータをダウンロードできます。但し、無料ユーザーのダウンロードできるGPXデータは、自身が参加している山行記録のみなので、注意が必要です(山行計画からのGPXデータのダウンロードは可能)。プレミアム会員に、その制限はありません。

登山記録にあるGPXデータをダウンロードします。




- ① ブラウザを利用してヤマレコのWEBサイトを開く。
- ② 自分の登りたいルート of 活動記録を開き、GPXデータをダウンロード。
- ③ 地図アプリに取込。(4)で説明。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	ヤマレコの初画面 android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE	活動日記を検索 ① 検索ボタンを選択
2	山行記録検索画面 検索結果	山行記録から絞り込み ① 山行記録の検索画面が表示されるので、対象の山名を入力し、検索ボタンを選択。 ※この例は「多度山」 なお、以下のボタンでも同じ動作。 ・類似の山の名称一覧 ・画面のキーボード上の検索ボタン ② 検索結果が展開されるので、該当の登山記録を選択 ※ この例では、自分自身の山行記録を表示しています。プレミアム会員であれば、他人の記録の参照が可能。
3	山行記録の内容 保存先選択メッセージ 完了通知メッセージ	山行予定ルートのダウンロード 登山記録にあるGPXデータをダウンロードする。 ① ダウンロードボタンを選択 GPSログ(GPX) ② 保存先選択メッセージが表示されるので、「ダウンロード」を選択 ・保存時のファイル名と保存先の変更が可能。 ダウンロードが完了すると、完了通知メッセージがポップアップされる。 ※ 但し、このメッセージは短時間で消える。

- (3) YAMAPサイトからダウンロード
 活動日記にあるGPXデータをダウンロードします。
 ① ブラウザを利用してYAMAPのWEBサイトを開く。
 ② 自分の登りたいルートの活動記録を開き、GPXデータをダウンロード。
 ③ 地図アプリに取込。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
1	<p>YAMAPの初画面</p>  <p>android 12, chrome 114.0 機種: Arrows WE</p>	<p>活動日記を検索</p> <p>① 検索ボタンを選択</p> 
2	<p>検索画面</p>  <p>活動日記一覧表示</p>	<p>目的とする山の活動日記検索</p> <p>① 検索する山の名称を入力 この例は「多度山」</p> <p>② 該当の山や類似の山の名称が表示されるので、該当の山を選択 この例は「多度山」</p> <p>③ 多くの活動記録が表示されるので、その中から該当の活動記録を選択。</p>
3	<p>活動日記の内容表示</p>  <p>確認メッセージ</p> <p>× ダウンロードした軌跡データのご利用方法</p> <p>ダウンロードした軌跡データを別の活動日記に追加することで、軌跡をひとつひとつにまとめることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 往路と復路、別々に録った活動日記をひとつにまとめる ・ 2日3日の山行をひとつにまとめる <p>ダウンロードしたGPXファイルはヤマレコやカミール3Dなどのサービスでもご利用いただけます。</p> <p>キャンセル ダウンロード ②</p> <p>保存先選択メッセージ</p> <p>保存先を選択してください 23.27 KB</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ yamap_2023-07-10_06_48.gpx ■ ダウンロード <p><input type="checkbox"/> 次回から表示しない</p> <p>キャンセル ダウンロード ③</p> <p>完了通知メッセージ</p> <p>1件のダウンロードが完了しました (23.27 KB) https://yamap.com/#!/214907/9924-4907-65a...</p>	<p>登山予定ルートのダウンロード</p> <p>活動日記にあるGPXデータをダウンロードする。</p> <p>① ダウンロードボタンを選択</p> <p>ダウンロード ↓</p> <p>② 確認メッセージが表示されるので、「ダウンロード」を選択</p> <p>③ 保存先確認メッセージが表示されるので、「ダウンロード」を選択 ・保存時のファイル名と保存先の変更が可。</p> <p>④ ダウンロード完了通知 ・「ダウンロード完了メッセージ」 ※ このメッセージは短時間で消えてしまいます。</p> <p>※ダウンロードしたGPXデータを地図アプリに取り込む操作は「(4) GPXデータの取込」へ。</p>

(4) GPXデータの取込

ダウンロードしたGPXデータを山旅ロガーGOLDで処理します。

取り込む時に、各WEBサイトからダウンロードする操作の続きで行うか、いったんファイルアプリで処理するかにより最初の部分の操作が異なります。

操作方法は以下の通り。

No.	画面の状態と画面に対する操作内容
1	<p>地図アプリへの取り込み 地図アプリへの取り込みは、大きく分けて、「前のステップからの続き」で行う方法と、ダウンロードされたファイルから操作する方法があります。 操作を連続して行う場合は1を。中断する場合やPCでダウンロードした場合は2となります。</p> <p>1. 前のステップからの続きで操作</p> <p>この方法は、メッセージが消えると利用不可</p> <p>この方法は、継続利用可能</p> <p>ダウンロード完了画面</p> <p>①メニューボタンをタップ</p> <p>②ダウンロードボタンをタップ</p> <p>③ダウンロードデータをタップ</p> <p>ダウンロードデータ表示</p> <p>アプリ選択メニュー</p> <p>※ダウンロード完了メッセージは短時間で画面から自動的に消えます。</p> <p>アプリ選択メニュー (直近で利用したアプリが記憶されている状態) ヤマレコで開く 直近で利用した地図アプリが選択された状態となっています。「1回のみ」「常時」が選択できます。 「1回のみ」をタップ ※別の地図アプリを選択すると、その地図アプリが「1回のみ」で選択されます。 ※「1回のみ」か「常時」か 「常時」を指定すると、他の地図アプリを指定したい場合は「常時」設定の解除操作が必要となります。複数の地図アプリを利用する場合は「1回のみ」を指定しておくほうが便利です。</p>
	<p>2. ダウンロードされたファイルから操作</p> <p>Files by Googleで参照 (バージョン1.600)</p> <p>Google Driveで参照 (バージョン 2.23.241)</p> <p>ダウンロードフォルダ</p> <p>GoogleDrive</p> <p>①該当のGPXデータをタップ</p> <p>①該当のGPXデータの処理選択メニューをタップ</p> <p>②「アプリで開く」をタップ</p> <p>ファイルから操作する方法は、GPXデータに辿り着く迄が省略されています。</p> <p>処理選択メニュー</p> <p>②「アプリで開く」をタップ</p> <p>※最初に利用する場合のアプリ選択メニュー (直近で利用したアプリが記憶されていない状態) アプリで開く 地図ロイドを例に説明します。 地図ロイド GPXデータを引き渡したい地図アプリをタップ この操作により、該当の地図アプリ名の背景が濃くなり、「1回のみ」「常時」の選択が可能となります。 地図アプリを選択する状態で、該当の地図アプリを連続でタップしても、「1回のみ」と同じ操作となります。 「1回のみ」をタップ</p>

※android 12.0, chrome 114.0 機種: Arrows WE

No.	画面の状態	画面に対する操作内容
2	<p>取り込み操作画面</p> <p>android 12、chrome 114.0 ヤマレコアプリ 7.3.1 機種: Arrows WE</p> <p>ダウンロード中表示</p>  <p>①</p> <p>②</p>	<p>ヤマレコアプリへの取込</p> <p>① 画面上の操作ボタンから、「ダウンロード」をタップ</p>  <p>② ダウンロード完了なので、「OK」をタップ</p>
3	<p>ダウンロードされた地図と予定ルート</p> 	<p>ダウンロード完了</p> <p>予定ルートと地図が一緒にダウンロードされる。</p> <p>※画面は(1)のGPXデータのダウンロード例</p>

